

日本アニメーション学会第20回大会 第1信

まず、日本アニメーション学会の節目となる第20回大会を、九州の福岡で開催できる機会をいただきましたこと、会長および会員関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

福岡には、ゲーム・エンターテインメント系の会社が多くのあることは知られていますが、一方で著名なマンガ家を輩出している場所でもあります。そしてここ数年、アニメーションの関連会社が第二、第三の活動の場として福岡の地を選択することが増えてまいりました。

これは、福岡が大陸に近く開かれた場所であること、政令指定都市の中でも人口伸び率が最も高いこと、そして人口構成比の中で学生を中心とした若い世代の比率が高いという現状があるからかもしれません。しかしその根底には、縄文時代以前から続くといわれる大陸・海洋交流のなかで培われた独特の美や様式の感覚が存在したことも忘れてはなりません。それは新しい、もの・ことに対して比較的寛容であり、さらにその新規性を咀嚼しながら、独自の芸術文化として工夫し、創造していくという、いわば変化の歴史です。異文化、あるいは異なった思想哲学との接触融合は、必然的に新たな変化の契機となります。福岡は、いわゆる「金印」以後も通商貿易の中継点として国外国内の多様な文化を融合し、翻訳するという役割を担ってきました。つまり地理的にも時間的にも、常に「外縁」と「中心」の間に位置したことが、結果として多様性と流動性を形成する原動力となったと考えられます。そして、歴史の中で形成されたこれらの暗黙のリズムや感覚が、今日のアーティストやクリエイターに指示される要因なのかもしれません。

今回の大会では「周縁から生まれるアニメーション」と題し、流動するアニメーションの未来について検討いたします。

たとえば、クラウドファンディングに代表される、新たな制作費の調達方法や、制作者や技術者の居場所をいとわない現場の形が、次代のアニメーションのゆりかごとなりつつあります。ネットでコネクされた同時多発的な制作の現場は、発信源がひとつ、受信者が不特定多数といったマスメディアコミュニケーションの概念をゆるがしつつあり、それに変わって不特定多数対多数のチャンネル、さらに発信者と受信者が同一で交換可能であるという枠組みを作りだしています。ここでは、距離や時間が表現の可能性を決定するものではありません。

一方でこれらの状況は、個人映画・実験映像・アートアニメーションの様式に近づいているとも感じられます。技術の進歩は一見して平等でフラットな権利を与えるようにみえます。しかしそれは逆にいえば「個」の力が、突然に世界規模で試されるというスキーマでもあります。ここでは表現者はより先鋭な感覚と直感を持ち得ない限り、深く広い情報の海に沈殿してしまうでしょう。

今回は、表現のグローバリズムと、福岡の特殊な場所性の両極を念頭に置きながら、それらのエントロピーとネグエントロピーの間(はざま)の中で、アニメーションがどのような変化を遂げていくかを、会員の皆様と共に洞察していきたいと考えています。

つきましては、さまざまな視点によるアニメーションの研究発表をここに募集いたしますので、多数のエントリーをお待ち申し上げます。また是非とも福岡まで足をお運びいただき、活発な意見交換をいただきますようお願い申し上げます。

日本アニメーション学会第20回大会実行委員長
黒岩俊哉(九州産業大学)

1. 会 期 : 2018年6月16日(土)～17日(日)

2. 会 場 : 西南学院大学 西南コミュニティーセンター
〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新6丁目2-9 2
福岡市営地下鉄空港線「西新」駅3番出口から徒歩約5分。
「西新」駅は、福岡空港より約19分、博多より約13分。
<http://www.seinan-gu.ac.jp/accessmap.html>

3. 開催概要:

テーマ「周縁から生まれるアニメーション」

6月16日(土)

基調講演 (未定)

シンポジウム

研究発表

総会

6月17日(日)

研究発表

大会実行委員会 委員長 黒岩俊哉(九州産業大学)

庶務 栗原詩子(西南学院大学)

委員 伊藤高志(九州産業大学)

Boulbès Jerome(九州産業大学)

その他

シンポジウム・パネリスト

竹清仁(たけきよ・ひとし) (モンブランピクチャーズ取締役社長/アニメーション監督)

麻生秀一(あそう・しゅういち) (TriF Studio 代表取締役/アニメーションプロデューサー)

その他

4. 参加費

大会 : 正会員 5,000円 学生 2,000円 一般 2,000円

懇親会: 事前振込 4,500円 当日 5,000円

5. 研究発表の募集

資 格: 日本アニメーション学会に2017年度までの会費を納入済みの会員

テーマ: アニメーション関連テーマで未発表の内容

時 間: 発表 20分、質疑応答 5分。

言 語: 日本語あるいは英語

申 込: 大会ウェブサイトより発表申込フォーマットをダウンロードし送信

大会ウェブサイト <http://sound.jp/jsaskyushu2018/>

記入内容の概要 氏名、所属機関や職業、発表題目、

発表要旨(日本語 800字か英語 400語以内)、

キーワード(5つ以内)、使用予定機材

送信先 jsaskyushu2018@gmail.com

締 切: 2018年5月7日(月) 10:30 必着

採 否: 2018年5月16日頃に通知

6. その他

- プロシーディングは **PDF** 形式にて発行いたします。
- エクスカージョンは実施いたしません。